

2018年8月12日 週報巻頭言

### 人間の根本につながる「創世記」

「聖書教育」誌に導かれて、祈祷会、木曜祈り会、教会学校(分級クラス)、礼拝において創世記を読み続けています。何度も「創世記」を開くといやになりませんか？

創世記における出来事は今生きているわれわれの社会とつながること、私自身に問われていることが多く教えられ驚かされます。

兄弟姉妹の関係、親と子との関係、夫婦の関係、死、墓地、というように聖書を読んでいると、人間の根本につながります。

生きるということ、愛すること、憎むこと、死ぬということ、というようにテーマは広がります。

聖書は複雑な社会に生きているわれわれに何を語っているのでしょうか？心と耳をすまして聖書へ聞きましょう！

(山下誠也)